

# 令和元年度学校評価 成果と今後の課題

《成果が上がっているという評価を得たもの》



## 安全教育・危機管理

関係諸機関と連携した危機管理体制を充実させ、交通安全教室や避難訓練の実施など安全教育に努めること



## 基本的な生活習慣・健康管理能力

基本的な生活習慣を身に付け、自分の健康を管理する力を育てること

## 安全管理・環境衛生管理

安全管理や環境衛生管理を充実させ、安全確保に努めること

## 食育・健康な生活

健康な生活のために、バランスよく食べるなど、望ましい食習慣を身に付けること

## 自己の役割の自覚・忍耐力

自分の役割を理解し、最後までやり抜く態度を育てる活動を進めること

## 体験活動を重視した学習の推進

調べる、試す、つくるなど体験的な学習を重視した授業を充実させること

## 基礎的・基本的な知識・技能の定着

基礎的な知識や技能を身に付けられるような学習を充実させること



## 道徳教育の推進

よりよい生き方を考えられるよう、道徳教育を進めること

## 自治的能力を高める学級活動。児童会活動

協力してよりよい学校生活を送れるよう、主体的な学級活動や児童会活動の取り組みを充実させること



## 《こんなことが課題とされました》



### (組織的な生徒指導の充実) 不登校やいじめ対策に、学校全体で組織的に取り組むこと

#### 《学校での取り組み》

- 学校では、児童全員を対象に毎月実施している「生活アンケート」からサポートカードを作成し、担任や学級・学年だけでなく、職員会議をはじめ、生徒指導部会や教育相談部会などチームとしての活動がなされています。また、登校を渋る傾向にある児童には、担任だけでなく複数の職員で対応したり、関係機関とも連携したりして改善に勤めています。
- 全ての子供の過ごし易さや学び易さを向上させるために、授業でのユニバーサルデザイン化を図ります。
  - ・子供が聴く活動を高めるために、教師の話し言葉を削り、一文一動詞を心がけます。
  - ・安心感のある、困った顔ができる学級づくりに努めます。
  - ・一時一作業の原則を徹底し、一つの作業に集中できる環境を作ります。
  - ・一単位時間の授業の中で、動作化を取り入れ、子供の集中力を高めます。
  - ・「ルールや約束は、それを守る子供をほめるためにある」という逆転の発想を大切にしていきます。

《保護者の方へのお願い》日頃から、お子さんとたくさん会話して下さい。子供にとって一番安心できる所は家庭です。そして、安心できる家庭で育った子は、自らを信じ、人を信じられるようになります。(「アメリカインディアンの教え」から) これからも保護者と学校・地域がワンチームとして未来を担う子供たちの成長を支援していきましょう。

### (学び続ける力の育成)

### 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業を充実させること

#### 《学校での取り組み》

- 群馬県教育委員会から示された「はばたく群馬の指導プランⅡ」を手引き書とし、校内研修のテーマに取り上げて、全教職員で、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めています。
- 児童が「驚き・疑問・矛盾」を感じられる資料提示による学習課題作りに努め、児童にとっての単位時間の見通しである「めあて」を提示します。
- 児童が学習の道筋やゴールをイメージできるような学習計画の作成や表現の仕方などのモデルを提示します。
- 多様な考え方に触れ、自分の学びを広げたり深めたりできるような対話的な場面を作ります。
  - ・他者の様々な見方や考え方に触れると、「一人では気付けなかったことに着目することができる」「同じような意見を聞き、自分の考えに自信が持てる」また、「相手に説明することで、自分の考えをより明確化できる」などのよさがあります。
- 授業の終末で、「何を学んだか」「どのように学んだか」など、自分の学びについての理解度や状態、解決方法を捉えさせるために、「めあて」に沿った「振り返り」をする場面を設定します。
  - ・「振り返り」をすることで、さまざまな学習場面で活用できる資質・能力の育成につながります。また自分の学びに対しての充実感・達成感などを自覚できれば、次の学習に向かう意欲が高まります。

#### 《保護者の方へのお願い》

- ・主体的に授業に取り組むには、知識・理解を確実に身に付ける場面と、それを活用して課題解決を行う場面を明確にすることが求められています。知識・理解を確実に身に付けるためには、学校での授業時間だけでなく、家庭学習の充実が欠かせません。ご協力をよろしくお願いいたします。